

Q&A

教育課程・カリキュラムについて

Q | 学校教員養成課程の教育実習はカリキュラムに組み込まれているのですか？

A | 教育実習は、教員免許の取得に必要であり、学校教員養成課程の学生は必ず参加することになるため、カリキュラムに組み込まれています。学校教員養成課程の教育実習は、専攻により異なります。(10-11ページ参照)

Q | 入学後、ほかの課程・専攻・専修・コース等への異動は可能ですか？

A | 志望変更や健康上の理由による場合は、受け入れ教育組織の審査を経て転課程・転専攻(コース)が許可される制度があります。しかし、さまざまな条件や制約などが課せられますので、受験時に自分の進路をしっかりと考えておくことが重要です。

Q | 学校教員養成課程では、その分野の専門を学ぶのですか？教育の方法を学ぶのですか？

A | 本学の学校教員養成課程では、各教科の持つ専門の学修(教科内容の学び)と、教科を教えることのできる力(教育の学び)を、車の両輪と捉えてカリキュラムを構成しています。「教科内容の学び」「教育の学び」のどちらにも力を注いでいますので、じっくりと4年間学べます。(16-38ページ参照)

Q | 学校教員養成課程では、複数の校種の教員免許が取得できますか？

A | すべての専攻において、複数の学校種・種類の教員免許を取得できるよう、カリキュラムを構成しています。専攻により、取得できる教員免許が異なりますので、詳細は14-15ページを参照してください。



Q | 学校教育科学専修は、何の教科を学ぶのでしょうか？

A | 国語・社会・数学...といった「教科別」と異なるため、高校生にとって分かりにくいかもしれません。学校教育科学専修は、学校教育のさまざまな「課題」の解決に向けアプローチしていく分野です。具体的には「教育学」「キャリア教育」「教育心理学」の学修領域から成ります。教科別の専修で開講されている所定科目の単位を修得することで、教科の教員免許を取得することができます。(18ページ参照)

Q | 教育支援専門職養成課程では、教員免許を取得することはできますか？

A | 教員免許を取得するための科目を開設していないため、教員免許を取得することはできませんが、さまざまな資格を取得できます。(15ページ参照)

大学生活について

Q | 学生寮の設備や制度はどのようにになっていますか？

A | 大学構内に男子棟(A棟、B棟：64部屋)、女子棟(C棟、D棟、E棟、F棟：128部屋)があります。寮内には居室のほか、自習室や談話室等があります。1部屋は14㎡(設備部分含)でエアコン、ミニキッチン、ユニットバス、トイレ付です。経費は月額30,000円程度(寄宿料・光熱水料等)です。さらに、各フロア毎に、洗濯機、乾燥機、冷凍庫(F棟を除く)があります。入寮については経済状況および通学時間等を考慮の上、入学手続き時に選考により入寮許可しています。(58ページ参照)

Q | 学生寮のセキュリティはどうなっていますか？

A | 管理棟を含め、すべての学生寮への入館は、電子キーによるオートロック式となっており、入退館管理を行っています。



愛知教育大学をよく知る

愛知教育大学のことをもっと知りたいという皆さんのために、入試から学部での勉強のこと、大学生生活、就職のことまで、よくいただく質問にお答えします。

愛教chat!ようこそ！
愛知教育大学の公式マスコットキャラクター愛教ちゃんです！
みなさんからのお問い合わせに対して、AI(人工知能)がお答えします。
https://academic.public-edia.com/webchat/aichi_edu/



進路・就職支援について

Q | 教員採用試験合格に向けたサポート体制について教えてください。教員採用試験に対しての講義などがありますか？

A | キャリア支援センター・キャリア支援課にて、教員就職特任指導員による講義のほか面接指導や小論文の徹底した添削指導を実施しています。また、愛知教育大学生生活協同組合では、「学内講座」を設置し、充実した勉学生活とキャリア形成をサポートしています。(49-50ページ参照)

Q | 専攻名の学校(校種)と異なる学校(校種)への就職はできますか？

A | 学校教員養成課程では複数の教員免許が取得できるため、取得した教員免許に対応する学校の教員に就職することが可能です。(14-15ページ参照)

Q | 企業就職活動・公務員受験対策はどのようなものがありますか？

A | 公務員・企業就職ガイダンス、公務員・企業研究セミナー、履歴書・エントリーシートの添削指導、面接指導などを実施しています。(49-50ページ参照)

Q | 教員就職状況について教えてください。

A | 2024年12月に文部科学省から発表された全国の国立大学教員養成系大学・学部44校の2024年3月卒業者の教員就職状況において、愛知教育大学の教員就職者数539人(正規採用者365人、臨時的任用174人)は、全国1位の人数です。

Q | 教育支援専門職養成課程の3コースでは、卒業後どのような進路がありますか？

A | 心理コースでは、国家公務員(心理職)、市役所職員、企業への就職が多いです。また進学を選ぶ学生も多く、大学院修了後は、臨床心理士(民間資格)、公認心理師(国家資格)の資格を生かして就職しています。福祉コースでは、市役所職員(福祉職含む)、県庁職員、社会福祉や医療に関連する企業への就職者が多いです。教育ガバナンスコースでは、国家公務員、市役所職員、小中学校事務職員、企業では教育、学習支援、運輸・通信、卸売・小売など幅広い業種に就職しています。(48ページ参照)

入試について

Q | どのような入試がありますか？

A | 一般選抜(前期日程・後期日程)、総合型選抜(大学入学共通テストを課さない入試)、学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す推薦入試)など複数の入試を実施しています。そのため、複数回の受験が可能です。入試の詳細については、入学者選抜要項および各選抜の募集要項でご確認ください。

Q | 募集要項はどこでもらえますか？

A | 募集要項は、本学webサイトのみでの公開となり配布はしていません。なお、入学者選抜要項や大学案内については、下記より資料請求していただくことが可能ですが、本学webサイトでも公開しておりますので参考にご覧ください。
【募集要項、選抜要項】
<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/entrance/faculty.html>
【資料請求】
<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/request/>

Q | 試験会場を下見することはできますか？

A | 附属図書館を除き、建物内に入ることはできませんが、大学講内を見ていただくことは可能です。建物内の見学については、オープンキャンパスなど、大学が開催するイベント等にご参加ください。

Q | 専攻間の併願は可能ですか？

A | 本学の一般選抜に出願する際、特定の専攻・専修において併願が可能となっており、毎年、多くの受験生が併願を希望しています。ただし、専攻・専修によって取得できる教員免許が異なりますので、併願を希望する際は、募集要項や大学案内等で十分ご確認ください。

Q | 障害のある生徒に対する受験上での配慮事項について教えてください。

A | 出願前に配慮申請書を提出していただいた上で診断書等に基づき、入学試験時の配慮事項を決定します。受験上での配慮を希望する場合は募集要項で定める期間内に入試課までお問い合わせください。